



卒業証書授与式を行いました

3月17日、卒業証書授与式を挙行し、75名の卒業生が立派に本校を巣立っていきました。

国からの通知により、マスク着用無しを基本とした形で行うことができました。在校生は5年生のみ会場に入場し、4年生以下は教室からオンライン形式で参加しました。これも、コロナ禍を経ての、新しい卒業式の形です。

開校150年を迎えた今年度、本校卒業生の累計は11,502名になりました。

以下に、当日の校長式辞の一部要約を掲載いたします。ぜひ、御一読ください。



式 辞

ひろげたままじゃ持ちにくいから
きみはそれをまるめてしまう
まるめただけじゃつまらないから
きみはそれをのぞいてみる
小さな丸い穴のむこう

これは、谷川俊太郎さんの詩「卒業証書」の書き出しです。

1 卒業証書は、小学校で学ぶ全てをやり遂げ、深川小学校の卒業生となりました ということの証です。皆さんの名前は、開校百五十年目の卒業生として、永久に残っていきます。

2 本校の玄関には、いつも二階の音楽室の歌声が響いています。私は、皆さんの歌声がとても好きでした。「150年続くバトンを未来へつなごう」のテーマで行った栈敷集会では、皆さんの歌声で、会場が感動の渦に包まれました。

あの時、私は「あこがれの連鎖」という言葉を用いて、「こんな六年生になりたいですね」と伝えました。あれから半年、校歌にある「進取」の言葉そのまま、皆さんが進んで取り組んでいる姿を見ました。

今日、これほど別れを辛く感じるまでに、素敵な成長を遂げてくれたことを、本当に嬉しく思っています。伝統ある深川小学校150年の節目にふさわしい、今の皆さんの姿です。

3 皆さんは、成長の途中です。そして、今日の日を迎えられたのが、決して自分一人の力だけではないことも、よく分かっていると思います。

これから、様々な場所で、お世話になった方々に出会う場面があるでしょう。「ありがとうございます」の言葉が出せなくても、「ありがとう」の気持ちを込めて、笑顔で挨拶をしてください。きっと感謝の気持ちは伝わります。

4 卒業生の皆さんに、最後に伝えておきたいことがあります。それは、皆さんにとって、身近な、六年学年主任の先生の言葉です。

栈敷集会の後、私が皆さんの姿が素晴らしかったと伝えた際に、主任の先生から、このような返事が返ってきました。

「私は、6年生の子どもたちのことを、誇りに思っています。」

皆さんに関わった全ての方々も同じ気持ちです。改めてお礼を言います。今まで本当にありがとう。

5 冒頭の谷川俊太郎さんの詩は、このような言葉で締めくくられています。

卒業証書の望遠鏡でのぞく
きみの未来

望遠鏡の先には、素晴らしい未来が待っています。75名の巣立ちを祝福し、今日の良き日が、素敵な人生の第一歩となることを心から祈念いたします。



たくさんの御協力、ありがとうございました。

今年度も、地域協育ネットやコミュニティ・スクールの取組のために、地域の皆様に御支援いただきました。皆様の御協力のおかげで充実した1年となりました。諸活動への御協力に深く感謝申し上げます。

地域の子どもたちの成長のために、今後とも御支援をよろしくお願いいたします。

授業・クラブ活動等の指導

延べ人数 428名

授業やクラブ活動に指導者として来校され、児童の指導や支援をしていただきました。

<取組の一部紹介>

- ★1年生 生活 ふゆとともだちになろう「昔遊び」
- ★2年生 生活 長門市立図書館・給食センター見学
- ★3年生 総合 長門の食の学習
社会 消防署見学、自転車教室、警察の学習
- ★4年生 総合 福祉（点字・手話・車椅子・アイマスク）の学習
深川川（歴史・生き物）の学習
- ★5年生 総合 田んぼ見学、バケツ稲の栽培、エプロン作り
- ★6年生 家庭 ナップザック作り
- ★クラブ 書道、華道、茶道、箏、空手道、ポッチャ
パターdeビンゴ、ラダーゲッター、手芸
- ★ひまわり学級 買い物学習

その他（地域関係）の活動

延べ人数 369名

さまざまな行事や取組に、多くの保護者・地域の皆様に御協力をいただきました。

<取組の一部紹介>

- ★子ども安全見守りたいの登下校中の見守り活動
- ★ブックレンジャーによる図書室整備
- ★朝摘みいちごによる読み聞かせと図書室整備
- ★夏休みの図書室開放
- ★お助け隊による投力向上装置（スカイスロー）、低学年用砂場の設置
- ★陸上記録会ボランティア
- ★ドリーム農園の整備
- ★学校運営協議会
- ★ユニット型校内研修（学校運営協議会委員による授業参観）
- ★夏休み中のクリーン作戦と、月1回の地域の方との外そうじ



第5回学校運営協議会 報告

2/24（金）に、今年度最後の学校運営協議会が開催されました。今回は、12月に行われた今年度2回目の学校評価や教職員綱紀保持研修の報告、学校評価書の評価、令和5年度学校運営方針の説明がありました。活発な意見が飛び交う充実した協議会となりました。

また、登下校時の見守りをしてくださっている学校運営協議会委員の方から、子どもたちのあいさつについて「あいさつをした後に、今日は北風が冷たいですね、などの一言を言ってくれていると感じていた。これがあいさつ^{プラスワン}+1なのだと実感した。」と御意見をいただきました。毎日の給食時間の放送でも「今日のあいさつ^{プラスワン}+1がよかった人」を紹介しており、子どもたちも積極的に取り組んでいます。今後も子どもたちの成長を見守っていただきますようお願いいたします。

